

## 第1回未来想像・創造コンテスト応募結果速報

町では初めての試みである『町民と役場の役割分担』まで考えてもらう、未来志向な提言を募った『錦江町の未来想像・創造コンテスト』に関する集計速報をお知らせします。

### ◎ 今後の審査の流れ

- 1) 9月中に最終審査を経て入賞者を確定し、ご本人にお知らせします。
- 2) 地方創生推進本部長(楠元町長)より、賞状と副賞を授与します。
- 3) 広報10月号で受賞者をお知らせします。

### ◎ 統括監による応募傾向総括

今回の『応募』には大きな傾向が出ていた気がします。

一つは、課題意識が大きい地域住民からの応募が多かったこと。もう一つは、未来を担う子供たちからの応募が多かったこと。最後に子供たちから多くの秀逸かつ柔軟な意見が多かったということです。

これは、誰も経験したことが無い『右肩下がり社会』を子供たちが敏感に感じながらも、一生懸命に『未来志向』で考え、提案した証左だと大変心強く感じました。

地方創生統括監として、多くの未来志向な提案を下された『エリア』や『世代』の想いを強く受け止めながら、今後の事業執行に色濃く反映させられるよう努力します。

- 1) 応募総数 …………… 92件
- 2) 男女別構成 …………… 男性:51件 女性:41件
- 3) 年齢別件数 …………… **1~17歳:65件** 18~64歳:16件 65歳以上:11件
- 4) 地域別件数 …………… 大根占エリア:23件 **田代エリア:69件**
- 5) 一次審査通過者 …… 1~17歳:15件 18~64歳:3件 65歳以上:7件



## 総務課 からののお知らせ

総務チーム TEL 0994-22-0511

### ■ 今後の公共施設のあり方を考え、 錦江町公共施設等総合管理計画を策定します。

#### 1. 公共施設等総合管理計画とは?

人口減少が進んでいる中で、建設当時の人口規模で公共施設が作られているため、利用率が下がる見込です。将来人口に適した施設数かどうか検証し、今後の施設のあり方を示す計画です。また、国からの計画策定の要請もあり、今年度計画を策定することになりました。

#### 2. 現状と課題について

##### (1) 人口が減っています

錦江町の人口は平成17年度10,015人、平成27年度7,920人となり、10年間で約2,100人減少しています。施設のほとんどが建設着工当時の人口規模で設計されています。

##### (2) お金が減っています

※平成27年10月改訂中期財政計画(財政の見通し)より引用

財政規模は年々縮小傾向にあります。それは歳入(収入)が減っているからです。そのため、町の歳出(支出)は増えて、基金(町の貯金)を取り崩していかなければ成り立たなくなっていきます。